

## LESSON NOTES

# Advanced Audio Blog S3 #5 Delishirts: Delicious T-shirts

---

## CONTENTS

- 2 Kanji
- 2 Kana
- 3 Romanization
- 3 English
- 4 Vocabulary
- 5 Sample Sentences
- 6 Vocabulary Phrase Usage
- 7 Grammar

# 5

# KANJI

1. デリシャツというシャツ
2. 以前、表参道ヒルズにてインディーズブランドの合同展示会を開催した。
3. インディーズなだけに規模こそ小さいが、どれもシャレが利いたユニークなものばかりだった。
4. その中で最もユニークだったのがデリシャツというシャツで、文字通りデリシャスなシャツという事なのだが、シャツをトマト、醤油&味りん、はたまたイカ墨で染色して缶詰に詰めて提供するという破天荒なものだった。
5. トマト染めはうっすらとピンクがかった感じ、醤油&味りんはやはり調味料のシミが全体的に広がっているように見え、意外といい風合いを出していたのがイカ墨で、渋いグレーの大人向けな色をしていた。
6. こんなジョークみたいな事を真剣にやってしまえる、このブランドは大阪が発祥で、さすが笑いの街はやる事が大胆だと感心してしまった。

# KANA

1. デリシャツというシャツ
2. いぜん、おもてさんどうヒルズにてインディーズブランドのごうどうてんじかいをかいさいした。
3. インディーズなだけにきぼこそちいさいが、どれもシャレがりいたユニークなものばかりだった。

CONT'D OVER

4. そのなかでもっともユニークだったのがデリシャツというシャツで、もじどおりデリシャスなシャツということなのだが、シャツをトマト、しょうゆ&あじりん、はたまたイカすみでせんしょくしてかんづめにづめてていきょうするというはてんこうなものだった。
5. トマトぞめはうっすらとピンクがかったかんじ、しょうゆ&みりんはやはりちょうみりょうのシミがぜんたいてきにひろがっているようにみえ、いがいといいふうあいをだしていたのがイカすみで、しぶいグレーのおとなむけないろをしていた。
6. こんなジョークみたいなことをしんけんにやっしまえる、このブランドはおおさかがはっしょうで、さすがわらいのまちはやることがだいたんだとかんしんしてしまった。

## ROMANIZATION

1. Derishatsu to iu shatsu
2. Izen, Omotesandō hiruzu nite indīzuburando no gōdō tenjikai o kaisai shita.
3. Indīzu na dake ni kibo koso chīsai ga, dore mo share ga kīta yunīku na mono bakari datta.
4. Sono naka de mottomo yunīku datta noga derishatsu to iu shatsu de, mojidōri derishasu na shatsu to iu koto nano daga, shatsu o tomato, shōyu & mirin, hatamata ikasumi de senshoku shite kanzume ni tsumete teikyō suru to iu hatenkō na mono datta.
5. Tomato zome wa ussura to pinku gakatta kanji, shōyu & mirin wa yahari chōmiryō no shimi ga zentaiteki ni hirogatte iru yō ni mie, igai to ī fūai o dashite ita noga ikasumi de, shibui gurē no otonamuke na iro o shite ita.
6. Konna jōku mitai na koto o shinken ni yatte shimaeru, kono burando wa Ōsaka ga hasshō de, sasuga warai no machi wa yaru koto ga daitan da to kanshin shite shimatta.

## ENGLISH

CONT'D OVER

1. Delishirts - Delicious T-shirts
2. Previously we held a combined exhibition of independent brands in Omotesando Hills.
3. As might be expected from independent brands, the scale was indeed small, but there was nothing but stylish and unique pieces on all sides. The most unique of all of these was a shirt called the 'delishirt' - literally, a delicious shirt. It was an unprecedented item. Packed into and presented in tin cans, the 'delicious shirts' had been dyed with tomato juice, soy sauce, and sweet cooking sake, as well as squid ink.
4. The tomato dye gave a light pink color shirt, while the soy sauce and sweet cooking sake of course made it look as if the whole shirt was stained with condiments. The squid ink gave the shirt a surprisingly nice texture, while coloring it a tasteful pale gray - a color aimed at adults.
5. To be able to do this kind of thing so seriously, one that seemed like a joke - this brand was born in Osaka, and I admired the fact that the city famous for comedy fulfilled my expectations by doing something so daring.

## VOCABULARY

Kanji	Kana	Romaji	English
以前	いぜん	izen	since, before
大胆	だいたん	daitan	bold, daring, audacious
発祥	はっしょう	hasshō	origin
渋い	しぶい	shibui	tasteful, refined, cool
シミ	シミ	shimi	stain
うっすら	うっすら	ussura	thinly, lightly, wispy
風合い	ふうあい	fūai	texture
破天荒	はてんこう	hatenkō	unprecedented, daring

染色	せんしょく	senshoku	dyeing, staining (scientific)
イカ墨	いかすみ	ikasumi	squid ink
ユニーク	ユニーク	yunīku	unique
規模	きぼ	kibo	scale, scope
開催	かいさい	kaisai	hold, take place
展示	てんじ	tenji	exhibition
合同	ごうどう	gōdō	combination, union
感心する	かんしんする	kanshinsuru	to admire

## SAMPLE SENTENCES

<p>以前、メキシコに行ったことがあります。 <i>Izen, Mekishiko ni itta koto ga arimasu.</i></p> <p>I've been to Mexico before.</p>	<p>彼女は大胆すぎる。 <i>Kanojo wa daitan sugiru.</i></p> <p>She is too bold.</p>
<p>スノーボードの発祥はアメリカです。 <i>Sunōbōdo no hasshō wa Amerika desu.</i></p> <p>Snowboarding is originally from the US.</p>	<p>彼女は服の趣味が渋い。 <i>kanojo wa fuku no shumi ga shibui.</i></p> <p>She has good taste in clothes.</p>
<p>シャツにシミがついた。 <i>Shatsu ni shimi ga tsuita.</i></p> <p>I got a stain on my shirt.</p>	<p>今日はずっと曇っている。 <i>Kyō wa ussura kumotte iru.</i></p> <p>The clouds are wispy today.</p>
<p>この服は風合いがいい。 <i>Kono fuku wa fūai ga ii.</i></p> <p>This item of clothing has a nice texture.</p>	<p>彼はときどき、破天荒なことをする。 <i>Kare wa tokidoki, hatenkō na koto o suru.</i></p> <p>He sometimes does unprecedented things.</p>
<p>このハンカチを青く染色する。 <i>Kono hankachi o aoku senshoku suru.</i></p> <p>I'll dye this handkerchief blue.</p>	<p>イカ墨で習字に挑戦する。 <i>Ikasumi de shūji ni chōsen suru.</i></p> <p>I'm going to try my hand at calligraphy using squid ink.</p>

<p>彼はユニークな意見を持っている。 <i>Kare wa yunīku na iken o motte iru.</i></p> <p>He has unique opinions.</p>	<p>会社の規模を大きくするのが、私の夢です。 <i>Kaisha no kibo o ōkiku suru no ga, watashi no yume desu.</i></p> <p>My dream is to expand the size of the company.</p>
<p>ミーティングが開催された。 <i>Mitingu ga kaisai sareta.</i></p> <p>A meeting was held.</p>	<p>今週の土曜日に、スノーボードの展示会に行きます。 <i>Konshū no doyōbi ni, sunōbōdo no tenjikai ni ikimasu.</i></p> <p>I'm going to the snowboarding goods exhibition this Saturday.</p>
<p>他の部署と合同で、飲み会をする。 <i>Hokano busho to gōdō de, nomikai o suru.</i></p> <p>Our department is going to hold a drinking party with the other departments.</p>	<p>顧客はとても感心しているようだった。 <i>kokyaku wa totemo kanshin shite iru yō datta.</i></p> <p>The customers seemed thoroughly impressed.</p>

## VOCABULARY PHRASE USAGE

Here, we'll take a look some interesting words and phrases from the blog and interview portion of this Audio Blog lesson.

### ● ...だけに

「インディーズなだけに規模こそ小さいが、どれもシャレがりいたユニークなものばかりだった。」

「だけに」 is a phrase that means "so (naturally)" or "as one would expect." In this line that is talking about an exhibition of indies brands, Takamura-san mentions that it was a small-scale exhibition (as one would expect) because it was centered around indies brands.

### ● もじる

「なぞが解けましたね〜。「デリシャスなシャツ」をもじって、「デリシャツなシャツ」と言ってたんですね。」 もじる (振る) is a verb that means to twist around or combine words to create a new word. In this case, the words "delicious" and "shirt" have been combined to create the word **デリシャツ**.

●

## シャレの利いた

「最近、そういう、こう、ちょっとシャレの利いたおもしろいグッズってあちこちで売ってるって思うんで・・・。」

シャレ（洒落） refers to a joke or a pun, and 「シャレの利いた」 refers to something that is seen or viewed as humorous or witty. Here, Natsuko is explaining that humorous goods and items have recently been sold at many different

## GRAMMAR

Audio Blog Season 3, Lesson 5 - デリシャツというシャツ

**Natsuko:** こんにちは。なつこです。Audio Blog シーズン3 第5回「デリシャツというシャツ」。今回も、児玉たけやさんと一緒に、このブログについてご紹介しましょう。たけさん、よろしくお願ひします。

**Take:** こんにちは。児玉たけやです。よろしくお願ひします。

**Natsuko:** 今回のブログのタイトル、おもしろいですよね。「デリシャツというシャツ」。

**Take:** 「デリシャス」じゃなくて、「デリシャツ」なんですね。

**Natsuko:** そうそう、読み間違えないでくださいね！

**Take:** え、で、ダジャレですか？

**Natsuko:** ま、そういうことですよ。

**Take:** なんなんですかねえ。

**Natsuko:** 「デリシャツ」の「シャツ」。これがあの着る「シャツ」の事なんですよ。

**Take:** はいはい。

**Natsuko:** うん、つまり洋服のシャツの話らしいんですよ。でも、どんなシャツなんでしょうねえ。とにかく、まずは高村さんのブログを聞いてみましょう。

**Take:** はい。

== Blog ==

以前、表参道ヒルズにてインディーズブランドの合同展示会を開催した。

インディーズなだけに規模こそ小さいが、どれもシャレが利いたユニークなものばかりだった。

その中でも、最もユニークだったのがデリシャツというシャツで、文字通りデリシャスなシャツという事なのだが、シャツをトマト、醤油&味りん、はたまたイカ墨で染色して缶詰に詰めて提供するという破天荒なものだった。トマト染めはうっすらとピンクがかった感じ、醤油&味りんはやはり調味料のシミが全体的に広がっているように見え、意外といい風合いを出していたのがイカ墨で、渋いグレーの大人向けな色をしていた。

こんなジョークみたいな事を真剣にやっしまえる、このブランドは大阪が発祥で、さすが笑いの街はやる事が大胆だと感心してしまった。

=====

**Natsuko:** なぞが解けましたね~。「デリシャスなシャツ」をもじって、「デリシャツなシャツ」と言ってたんですね。

**Take:** そうなんですね。あの、醤油とかみりんで染めたらどんな色になる・・・っていう前に、においとか大丈夫なのかなって、ちょっと気になったんですけど・・・。

**Natsuko:** なるほど、確かにねえ。

**Take:** なんかあのお、美味しそうは美味しそうなんですけど・・・。

**Natsuko:** ちょっところね、香ばしいにおいとかしちゃったりして

**Take:** なんか、洗濯しても、あの一、においがね、少し残ってるとかそういう・・・そんなこたあないですね！！

**Natsuko:** どうでしょうねー。

**Take:** 意外といい風合いって言ってましたけど・・・なんかその、醤油がね、普通シャツに付いて、こう乾いて、洗濯して取れないっていうと、本当にただの染みじゃないですか。

**Natsuko:** うーん、そうですね。

**Take:** ただ、それが全体に染まっていると、カッコ良くなるんですね！

**Natsuko:** んまあ、実物見てないからなんともいえないですけど。ただ確かにこう、発想の転換ていう感じはありますよね。

**Take:** ありますねえ。

**Natsuko:** ちょっと視点を変えると、面白い発見があるっていう。

**Take:** だから今度からもう、あの一、シミが付いちゃって取れないシャツ、こう、全部塗っちゃうとかね。全部シミにしちゃうとかね。

Natsuko: いっそのことね！全部トマトソースとかね！

Take: そうそうそう！

Natsuko: 「ああ、トマトソース、跳ねちゃった！」みたいな時に。

Take: そうすると、オリジナルデリシャツとかそういうことになるのかな・・・とか思ったりして。

Natsuko: うん、そうですねー。ただ、あれですよ。格好よく染められるかどうか、やっぱりその、デザイナーさんとかの力量なんでしょうね！

Take: うん、そうですね！ただシミができているんじゃね、たぶんね、「あ、格好わる！」て思われちゃう。

Natsuko: ああ、あの、ちょっと、なんかこう、食べこぼしとかしたときに、「いやこれ実はデリシャツなんだ」とか言って。

Take: そうそうそうそう！

Natsuko: そういうもんじゃ無いですね！ちゃんとブランドとして、やってる、企画しているわけですからね！

Take: そうですねえ。

Natsuko: たけさんだったら、この、いま3種類ありましたけど、トマト、醤油とみりん、イカ墨、この中でどれを着てみたいですか。

Take: えー、どれがいいかなあ・・・。なんかあの一、醤油とみりんで、とにかくさつきから言ってる、なんかほんとシミっぽい感じなんで・・・。とりあえずあの、トマトのこの、うっすらピンクてのをちょっと、うん、見てみたい気がしますねえ！

Natsuko: きれいな感じしますよねえ！

Take: なんかオシャレな感じがするし。あとイカ墨がね、その一ほら、普通に見ると黒いじゃないですか。それが、ねえ、あの一、ブログでは、その、渋いグレーの大人な向けなっているのも、それもやっぱりちょっと気になりますよね。

Natsuko: やっぱり、なんかこう染めてみないとわからないっていうのもあるかもしれないですね。

Take: うん、ありますねえ！

**Natsuko:** ところでこの話でちょっと思い出したんですけど、たけさん、「ヴィレッジヴァンガード」ってお店、ご存知ですか？

**Take:** ごめんなさい。ええ、ちょっとそういうオシャレグッズに苦手な人なので、わからないんですが・・・。

**Natsuko:** いや、あの一、オシャレグッズというより、結構こう、クスって笑えるような面白いグッズばかり集めている、あの一、雑貨屋さんと、あと本屋さんでもあるんですよ。

**Take:** へえー！！

**Natsuko:** 本と雑貨とならべて売ってたりするんですよ。

**Take:** そうなんですか！

**Natsuko:** ええ。あの一、実際にお店に行ってみると、こう展示なんかユニークなんですけど、ネット販売もしているらしいんですよ。

**Take:** あ、そうなんですか。

**Natsuko:** で、この間、サイトを見たら、面白いものがあったって、なんか、こう、大きな接着剤のチューブの形をしてるトイレtpーパーホルダーがあって。あの、チューブの先から、こう、トイレtpーパーが出てくるようになっているんですよ。

**Take:** えええ！

**Natsuko:** これ、ねえ、なんかちょっとお部屋に道ですか一つ？

**Take:** え、チューブの先から・・・？

**Natsuko:** トイレtpーパーが、こう、引っ張ると出てくる。シュルシュルシュルって出てくるっていう。

**Take:** おもしろい！欲しいです！

**Natsuko:** ねえ！インパクトありますよねえ！そういうもんばっかあるようなお店なんですよ。

**Take:** それは、おもしろいです！

**Natsuko:** だからこういうお店でデリシャツ扱ってたら面白いですよねえ。

Take: ええ。へええ、オシャレですね。

Natsuko: 最近、そういう、こう、ちょっとシャレの利いたおもしろいグッズってあちこちで売ってるって思うんで・・・。

Take: そうなんだ！あ、ちょっと僕もあの、サイト覗いて見ます。

Natsuko: そうですね。

Take: おもしろそうだ！

Natsuko: うん。あの、リスナーの皆さんの中にもこんな面白いグッズ見つけたなんていう情報があったら、ぜひ、教えてください。

それでは、皆さん、今日はこの辺で。次回をお楽しみに。

Take: それじゃ、また。